

令和3年度 葛尾村立葛尾小学校だより



き ず な

令和3年11月15日 NO.27

葛尾小学校長 伊藤 恒明

重点目標 Let's try! 自分の力で レベルアップ!!

<http://www.katsurao.org/site/es>

## 三校合同持久走大会

11月12日(金)、富岡第一・第二小学校と富岡第一・第二小学校三春校、そして葛尾小学校の三校による、合同持久走大会が三春校を会場にして行われました。普段から遠隔合同授業等で交流があるため、子どもたち同士で仲良く話す姿が見られました。開会式を行った後、まず、3・4年生がスタート。その後、1・2年生、5・6年生と続きました。写真のように、当日はすばらしい秋晴れ、保護者の方も応援に駆けつけていただき、盛り上がりました。





走る距離は、1・2年生が1km、3・4年生が1.2km、5・6年生は1.5kmでしたが、全員が自己ベストを目指して最後まで走り切っていました。また、お互いに応援する姿も素晴らしく、周りから大きな声援があると、疲れていてもまた力を振り絞って走る姿が見られました。

自分が持っている力を出し切るまで全力で競技に取り組む姿勢、あきらめない心、友を一生懸命応援する姿に感動をもらった、よい一日となりました。

## 発表活動（低学年）がありました



11月12日(金)、日頃の学習の成果を発表する「発表活動」が行われました。今回は1・2年生で、国語や算数、音楽の発表を行いました。

葛尾小学校は極少人数なので、大規模校の子どもたちに比べて、一人当たりのこのような機会は、必然的に多くなります。

以前に聞いた話ですが、葛尾出身の子どもたちは、高校に進学して大人数の中に入っても、積極的に代表になったり、発表したりしているようです。とても頼もしいと感じています。

## <最近読んだ本から>

職員室には先生方に読んでほしいお薦めの本があります。その中から今回はディズニーのカリスマ人材トレーナーだった櫻井恵理子さんの『「一緒に働きたい」と思われる心くばりの魔法』を読みました。

私はもともとポジティブに考える方ですが、この本を読んで、とても前向きになれる本だと感じました。特に気になった見出しをいくつか紹介します。

- 「なんのためにやるのか」を口癖にする
- 損か得かよりも、ワクワクする方を選ぶ
- 「でも」「だって」「どうせ」は言わない
- 苦手な人を、あえて頼ってみる
- 「あの人ならどうする？」と考えながら働く
- 仲間の仕事を手伝ってみる などなど・・・

とても参考になりました。読みやすい本なので、気になった方は是非どうぞ！

